

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和7年度第1回加東市児童館運営委員会																		
開催日時	令和7年7月3日(木) 午後1時30分から午後2時50分まで																		
開催場所	社児童館「やしろこどものいえ」 多目的室																		
議長の氏名 (委員長: 森田 啓之) 出席及び欠席委員の氏名 【出席委員】5人 森田 啓之 委員長、大畑 賢志 副委員長、田中 あずさ 委員、繁本 梨恵 委員 森田 真加 委員 【欠席委員】0人																			
説明のため出席した者の職氏名 無し																			
出席した事務局職員の氏名及びその職名 加東市教育委員会 <table border="0"> <tr> <td>こども未来部</td><td>部長</td><td>近澤 孝則</td></tr> <tr> <td>こども教育課</td><td>課長</td><td>長谷川 貴子、出井 美穂</td></tr> <tr> <td></td><td>副課長</td><td>久米 陽介</td></tr> <tr> <td></td><td>主事</td><td>杉本 玲奈</td></tr> <tr> <td>加東市児童館</td><td>館長</td><td>大江 みさ子</td></tr> <tr> <td></td><td>厚生員</td><td>片岡 優子、菅原 成美、大北 和世</td></tr> </table>		こども未来部	部長	近澤 孝則	こども教育課	課長	長谷川 貴子、出井 美穂		副課長	久米 陽介		主事	杉本 玲奈	加東市児童館	館長	大江 みさ子		厚生員	片岡 優子、菅原 成美、大北 和世
こども未来部	部長	近澤 孝則																	
こども教育課	課長	長谷川 貴子、出井 美穂																	
	副課長	久米 陽介																	
	主事	杉本 玲奈																	
加東市児童館	館長	大江 みさ子																	
	厚生員	片岡 優子、菅原 成美、大北 和世																	
○議題、会議結果、会議の経過及び資料名 1 議事 (1) 令和6年度の児童館事業内容と実績について(資料①-1、①-2、②、③) (2) 令和7年度児童館の事業計画について(資料④、⑤) (3) 関係者評価について(資料⑥) (4) その他																			

○会議の経過

1 開会

2 議事

(1) 令和6年度の児童館事業内容と実績について

《事務局から資料①から③に基づき説明》

(委員長)

インスタグラムの導入の効果が感じられているのは良いことだと思う。

(委員)

QRコードの導入はすごく良いことだと思う。児童館運営委員会を受けて兄弟で同時に申請できるようになったことがすごくありがたく、参加のハードルが下がった。様々な活動内容を考えてもらえているので、親子活動のきっかけづくりになっている。

(2) 令和7年度児童館の事業計画について

《事務局から資料④及び⑤に基づき説明・依頼》

(委員)

園から児童館だよりを配布されるようになったのが嬉しく思う。紙でみることで子どもも覚えた字を読んだり、写真を見て参加したい活動の話をしたりすることができると。

(委員)

加東市でも多可町や西脇市のように命の授業を開催できたら良いのではないかと考える。子ども自身が自分で自分を守ることを学べる機会をつくるため行政と児童館が新たに連携できたらと思う。

(委員)

様々な取組をしていただいております、ありがたい。自習室の開放やイベントの開催について SNS で発信するなどして中学生や高校生との繋がりをお願いしたい。児童館の利用を通して中学生や高校生に、子育ては大変だけど素敵だなと感じてもらえると良いと思う。

(委員長)

目標が明確に示されているのでやろうとしていることがよく分かる。中学生や高校生に児童館に興味を持ってもらうことはなかなか難しいと思うが、「連携」というキーワードを大事にして取り組んでもらいたい。

(3) 関係者評価について

《事務局から資料⑥に基づき説明》

(委員長)

事務局から説明があったように、委員の皆さんにはそれぞれ評価していただき提出をお願いします。

(4) その他

《事務局から児童館の現状と課題について説明》

(社児童館「やしろこどものいえ」)

QR コードでのイベントの参加申請の受付開始やInstagramの効果もあり、初めて児童館を利用する来館者が増加した。土・日・祝日には、市外からの利用者も増加した。自由に工作できる点を魅力に感じるといった声もある。初めての利用者への利用方法やマナーの説明の仕方を工夫し、来館者に気持ちよく利用してもらいたいと考えている。多目的室の利用申請も増えており、児童館の認知度があがっているように感じる。また、環境整備にも力を入れている。今年の春には、花壇を寄付していただいたり、フジバカマを植えていただいたりするなどして地域の方にも協力してもらっている。

(滝野児童館 (きらら))

現在滝野児童館は改修工事中である。活動については親子活動のみ社児童館で実施している。7月23日からリニューアルオープンする予定。社児童館と同様、市外からの利用者も増加しており、土日には祖父母と一緒に来館される方もいる。「電車であそぼう」を不定期開催から月に1回の開催に変更したことで、継続利用者も増加した。期待度は高く感じており、応えていきたいと思う。

(東条鯉こいランド)

平日は低年齢の親子利用が、休日は家族での利用が増加している。親子活動に参加していた子どもが小学生になっても利用してくれることは嬉しく思う。小学生や中学生の利用も増えている。0歳から18歳までの幅広い年齢層が利用できる環境づくりに努めていきたいと考えている。

(委員長)

利用者の幅が広がることで、新たな悩みも生じると思う。広く利用してもらえることは非常に良いことであるため、トラブルが生じないように努めてもらいたい。

・事務局より次回の児童館運営委員会について連絡

3 閉会

○会議資料

- 資料①-1 児童館来館者数 (令和元年度～令和6年度)
- 資料①-2 令和6年度 児童館来館者数 (前年度との比較)
- 資料② 令和6年度 児童館主要事業実績
- 資料③ 令和6年度 アンケート集約内容
- 資料④ 令和7年度 児童館運営方針及び主要事業計画
- 資料⑤ 令和7年度 児童館年間行事活動予定表
- 資料⑥ 加東市児童館関係者評価

令和 7 年 7 月 17 日

委員長

森田 啓之 (森田)